

令和3年度「学校評価」の分析と改善の方策

令和4年2月 宮城県美田園高等学校

「学校評価」アンケートへのご協力ありがとうございました。この結果を踏まえて、よりよい学校になるよう一層努力してまいりますので、どうか今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

設 問 1	校訓について			
生徒	私は美田園高校の校訓を知っている。			
数字は%を表しています	生徒			
	R3	R2	R1	
	よくあてはまる	19.7%	26.2%	18.4%
	だいたいあてはまる	40.9%	47.1%	41.2%
	あまりあてはまらない	23.6%	16.7%	15.9%
	あてはまらない	6.2%	5.4%	9.0%
	よくわからない	9.7%	4.1%	15.5%
アンケート結果の分析内容	肯定的評価をした生徒の割合は、全体として昨年度よりやや減少しましたが、新入生の肯定的評価の割合が高く、入学から時間が経過するにつれてそれが低くなっていくという傾向は変わりませんでした。特に入学してから4年目以降の生徒には、その傾向が顕著です。			
改善の方策	入学した時の気持ちを忘れずに学校生活に取り組んでいくことができるよう、各種の儀式・行事や年度HRなどを活用して、校訓を意識する機会を増やしていきたいと思います。			

設 問 2	レポート添削・スクーリングについて										
生徒	美田園高校では、学ぶ意欲を引き出し、学力が身につくようなレポート添削・スクーリングが行われている。										
保護者	美田園高校では、学ぶ意欲を引き出し、学力が身につくようなレポート添削、スクーリングが行われている。										
教職員	美田園高校は、学ぶ意欲を引き出し、学力が身につくレポート添削・スクーリングを行っている。										
数字は%を表しています	生徒			保護者			教職員				
	R3	R2	R1	R3	R2	R1	R3	R2	R1		
	よくあてはまる	26.3%	28.5%	19.9%	34.9%	27.2%	27.4%	25.8%	14.3%		18.5%
	だいたいあてはまる	57.1%	51.1%	57.0%	49.4%	58.6%	56.5%	71.0%	85.7%		77.8%
	あまりあてはまらない	9.3%	10.0%	9.7%	3.6%	7.1%	4.8%	0.0%	0.0%		0.0%
	あてはまらない	1.9%	1.8%	2.9%	1.2%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%		0.0%
	よくわからない	5.4%	7.2%	10.5%	10.8%	6.5%	11.3%	3.2%	0.0%		3.7%
アンケート結果の分析内容	新型コロナウイルスが流行している状況ではありましたが、例年通りスクーリング・レポート添削を実施することができました。ウイルス感染が心配されたところではありましたが、落ち着いた学習環境で実施できたことが例年通りの評価に結びついたと考えています。										
改善の方策	年を越して、再び新型コロナウイルスの感染が拡大してきており、令和4年度の学習環境がどうなるか分からないところではありますが、落ち着いて学習できる教室配置を考えるなど、引き続き丁寧なスクーリング・レポート添削の実施を心がけるよう工夫を行っていきます。										

設 問 3	スクーリングについて		
生徒	美田園高校のスクーリングはレポート作成に役立っている。		
数字は%を表しています	生徒		
	R3	R2	R1
	よくあてはまる	49.4%	46.6%
	だいたいあてはまる	42.5%	33.5%
	あまりあてはまらない	3.5%	3.6%
	あてはまらない	0.8%	0.5%
	よくわからない	3.9%	15.8%
アンケート結果の分析内容	各教科・科目でスクーリングでの丁寧な指導が続けてきたことが評価されているものと思います。		
改善の方策	今年度同様、ICTを活用し、さらに興味・関心を深められるような自作教材の提示を行う等レポート作成に役立つスクーリングを組み立てていく工夫をするのはもちろん、参加する生徒との関わりを深め、安心して参加できるスクーリングを目指します。		

設 問 4	進路指導について								
生徒	美田園高校では、進路目標を明確にするための指導が適切に行われている。								
保護者	美田園高校では、進路目標の明確化に向けた生徒への指導が適切に行われている。								
教職員	美田園高校は、適切な進路指導を行っている。								
数字は%を表しています	生徒			保護者			教職員		
	R3	R2	R1	R3	R2	R1	R3	R2	R1
	よくあてはまる	18.1%	24.0%	17.7%	15.7%	16.6%	16.1%	19.4%	10.7%
	だいたいあてはまる	39.8%	38.9%	47.3%	38.6%	52.7%	51.2%	80.6%	85.7%
	あまりあてはまらない	10.8%	7.7%	9.0%	6.0%	9.5%	8.3%	0.0%	3.6%
	あてはまらない	2.7%	2.3%	3.2%	3.6%	0.6%	1.8%	0.0%	0.0%
	よくわからない	28.6%	27.1%	22.8%	36.1%	20.7%	22.6%	0.0%	0.0%
アンケート結果の分析内容	保護者の「よくわからない」が大きく増加しています。入学年度別に見てみたところ、2021年度生では、他の年度よりこの数値が高く、在籍年数が短いほど、値が高くなっています。進路情報の周知については、新型コロナウイルスの感染拡大以降、保護者登校時の説明機会が減少しました。そのような情報提供が不足したことも一因だと考えられます。								
改善の方策	卒業後の進路への意識を早い段階で持つことが、学習にも良い影響を及ぼすことから、初年度生への働きかけを強めることが必要だと考えています。また、新大学入試制度施行2年目となりましたが、入学後早い段階から生徒自身の取組が求められています。初年度生へ向けて、入学時期の説明機会を確保するなど、早期の周知をはかっています。併せて、令和4年度は、キャリア学習の機会拡充を進めていくことになっています。								

設 問 5	基本的な生活習慣について								
生徒	美田園高校では、社会生活を営むうえで必要なマナーを身につけるような指導が適切に行われている。								
保護者	美田園高校では、社会生活を営むうえで必要なマナーを身につけるような指導が適切に行われている。								
教職員	美田園高校は、生徒が、基本的な生活習慣を身につけられるよう指導している。								
数字は%を表しています	生徒			保護者			教職員		
	R3	R2	R1	R3	R2	R1	R3	R2	R1
	よくあてはまる	19.3%	18.1%	17.3%	18.1%	15.4%	15.5%	12.9%	10.7%
	だいたいあてはまる	38.6%	43.9%	45.5%	43.4%	47.3%	48.8%	51.6%	67.9%
	あまりあてはまらない	15.8%	11.3%	13.7%	3.6%	11.2%	8.9%	32.3%	21.4%
	あてはまらない	3.1%	3.2%	2.9%	3.6%	1.8%	1.2%	3.2%	0.0%
	よくわからない	23.2%	23.5%	20.6%	31.3%	24.3%	25.6%	0.0%	0.0%
アンケート結果の分析内容	昨年度や一昨年度と比べると「あてはまる」との回答が減少し、中間層が増えました。否定的意見は以前より減少しました。「マナーアップ標語」などの活動は応募者数で昨年を上回っていました。								
改善の方策	今年度も校内マナーアップ標語コンテストに多くの生徒が参加し、マナーについて考える機会を増やす活動としての効果を実感しているところです。今後もルールやマナーについて意識する機会をできるだけ多く持てるよう、この活動はより充実させます。								

設 問 6	相談の体制について								
生徒	美田園高校では、先生やカウンセラーが、必要なときに相談に応じてくれる体制ができている。								
保護者	美田園高校では、先生やカウンセラーが、必要なときに相談に応じてくれる体制ができている。								
教職員	美田園高校では、教員やカウンセラーが、必要なときに生徒・保護者の相談に応じられる体制ができている。								
数字は%を表しています	生徒			保護者			教職員		
	R3	R2	R1	R3	R2	R1	R3	R2	R1
よくあてはまる	37.1%	44.3%	33.6%	41.0%	34.9%	33.3%	54.8%	50.0%	60.7%
だいたいあてはまる	36.3%	31.7%	39.4%	39.8%	53.3%	46.4%	45.2%	50.0%	39.3%
あまりあてはまらない	2.7%	3.6%	6.1%	4.8%	4.1%	6.0%	0.0%	0.0%	0.0%
あてはまらない	0.8%	3.2%	2.5%	3.6%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%
よくわからない	23.2%	16.3%	18.4%	10.8%	7.7%	13.7%	0.0%	0.0%	0.0%
アンケート結果の分析内容	生徒・保護者ともに肯定的評価の割合は大きいものの、2020年度生徒・保護者のポイントが他年度生と比較すると低くなっているため、周知不足だったことが考えられます。								
改善の方策	カウンセリングの予定や、担任による相談体制もあることなどを、HPや発送物等で発信していきます。また保健室や相談室が気軽に利用できることも、繰り返し生徒、保護者に周知を図っていきます。								

設 問 7	生徒会活動について								
生徒	美田園高校の生徒会活動は活発である。								
保護者	美田園高校の生徒会活動は活発である。								
教職員	美田園高校の生徒会は、活発な活動を行っている。								
数字は%を表しています	生徒			保護者			教職員		
	R3	R2	R1	R3	R2	R1	R3	R2	R1
よくあてはまる	19.3%	11.3%	15.9%	15.7%	10.7%	13.1%	25.8%	14.3%	28.6%
だいたいあてはまる	32.4%	32.6%	32.1%	31.3%	34.9%	36.9%	61.3%	67.9%	67.9%
あまりあてはまらない	5.4%	9.0%	11.9%	2.4%	9.5%	10.1%	9.7%	3.6%	3.6%
あてはまらない	3.5%	1.8%	3.2%	2.4%	1.8%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%
よくわからない	39.4%	45.2%	36.9%	48.2%	41.4%	39.3%	3.2%	14.3%	0.0%
アンケート結果の分析内容	今年度は生徒会行事が完全に復活したため、「よくあてはまる」の回答が増え、生徒会中央委員に加入する初年度生も例年以上に多くなるなど、生徒会活動への関心の高さがうかがえました。その一方で「よくわからない」と回答する保護者の増加が見られました。一度でも行事に参加している生徒は生徒会の存在を認識していますが、出席する機会のない保護者にはまだまだ浸透していないように見受けられます。								
改善の方策	毎月の「みたぞの」には行事が終わるたびに報告を載せていますが、「みたぞの」に目を通さない保護者向けにどのようにお知らせするかが課題です。新入生の保護者が多く参加するオリエンテーションやガイダンスを活用して紹介の機会を設けたいと考えています。								

設 問 8	学校行事について					
生徒	美田園高校の学校行事(遠足、運動会、年度HRなど)は、有意義である					
保護者	美田園高校の学校行事(遠足、運動会、年度HRなど)は、生徒にとって有意義なものが設定されている。					
数字は%を表しています	生徒			保護者		
	R3	R2	R1	R3	R2	R1
よくあてはまる	24.7%	14.0%	17.7%	25.3%	19.5%	21.4%
だいたいあてはまる	37.5%	41.6%	39.7%	45.8%	45.6%	50.0%
あまりあてはまらない	7.3%	12.7%	14.1%	7.2%	8.3%	10.1%
あてはまらない	2.7%	1.4%	4.0%	2.4%	3.0%	1.2%
よくわからない	27.8%	30.3%	24.5%	19.3%	23.1%	17.3%
アンケート結果の分析内容	今年度は昨年度実施できなかった遠足や運動会の行事を実施することができました。その結果行事を評価する肯定的な意見が昨年よりも増えたと考えています。今後も感染予防に注意した上で工夫して実施の準備を進めていたいと考えています。					
改善の方策	次年度からは春の運動会で友人を作り、友達同士で誘い合わせて秋の遠足に参加するような流れを続けていきたいと考えています。今後も感染予防に留意し、生徒のニーズを聞きながら求められている学校行事を実施していきます。					

設 問 9	単位修得の仕組みについて					
生徒	単位修得の仕組みを理解している。					
教職員	学校は、適切な科目登録の指導を行っている。					
数字は%を表しています	生徒			教職員		
	R3	R2	R1	R3	R2	R1
よくあてはまる	57.5%	57.0%	57.8%	38.7%	17.9%	39.3%
だいたいあてはまる	36.7%	36.7%	27.1%	58.1%	75.0%	50.0%
あまりあてはまらない	3.1%	4.1%	6.9%	0.0%	0.0%	10.7%
あてはまらない	0.4%	0.5%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%
よくわからない	2.3%	1.8%	7.5%	3.2%	7.1%	0.0%
アンケート結果の分析内容	生徒、教職員ともに肯定的評価が94%を超えました。今年度も、各種の問合せに対して個別の状況に合わせた話ができたことが要因と考えています。特に教職員については、個別対応する中で様々なケースに触れ、経験の蓄積がなされたからではないかと考えています。					
改善の方策	今後も、個別の問合せへの対応をはじめ、スクーリング日のホームルーム活動、担任との随時面談、月例の発送物、生徒専用webページ等の様々な機会を通して自学自習・自己管理の生活を軌道に乗せられるように指導し、単位修得への道筋を支援していきます。					

設 問 10	一斉配信メールについて					
生徒	学校からの一斉配信メールを登録している。					
保護者	学校からの、一斉配信メールを知っている。					
数字は%を表しています	生徒			保護者		
	R3	R2	R1	R3	R2	R1
よくあてはまる	83.0%	82.8%	54.9%	77.1%	73.4%	57.1%
だいたいあてはまる	6.6%	10.0%	9.7%	15.7%	18.9%	18.5%
あまりあてはまらない	1.2%	1.4%	3.6%	1.2%	0.6%	2.4%
あてはまらない	3.5%	3.6%	15.9%	1.2%	2.4%	2.4%
よくわからない	5.8%	1.8%	15.9%	4.8%	4.7%	19.6%
アンケート結果の分析内容	今年度は配信されたメールに生徒個々が返信できる新しいシステムを導入しました。そのため、本年度の登録を一旦全て抹消して新たな登録作業を行い、その結果8割を超える生徒が登録し使用頻度も高くなりました。だいぶ定着してきていると思われます。					
改善の方策	次年度以降は新入生の登録をより確実に行うため、科目登録やオリエンテーションの機会を捉えて登録数を増やしたいと考えています。また多くの生徒が登録することで一斉メールの利便性を高めていきます。					

設 問 11	災害・非常時の避難方法について					
生徒	学校での、災害・非常時の避難方法を知っている。					
保護者	学校は、災害・非常時の避難方法を生徒に伝えている。					
数字は%を表しています	生徒			保護者		
	R3	R2	R1	R3	R2	R1
よくあてはまる	24.3%	19.0%	21.7%	33.7%	29.6%	36.3%
だいたいあてはまる	43.6%	47.5%	37.2%	32.5%	34.9%	32.1%
あまりあてはまらない	14.3%	13.1%	16.6%	4.8%	3.6%	3.6%
あてはまらない	5.4%	8.1%	5.8%	0.0%	3.6%	3.6%
よくわからない	12.4%	11.8%	18.7%	28.9%	27.8%	24.4%
アンケート結果の分析内容	近年、どのような災害が、いつどこで、どの程度の規模で発生するのか想定が難しく、その都度避難場所や避難方法が違うため、具体的な避難について不安を感じている人が増えているものと思われます。					
改善の方策	命に関わる大切な内容なので、全ての生徒の皆さんに情報が行き渡るよう今後も努力したいと考えています。ちなみに、まなウェルみやぎ内の建物火災の際は、館内放送や教員の指示に従って、すみやかに建物外に避難します。大きな地震が起きた際は、気象庁から発表される情報によっては、建物の上階に避難します。引き続き、Meラーニングの防災のページを定期的に更新したり、毎月の発送物一覧に防災に関するコラムを載せたりするなど、防災意識を高める取組を今後も進めていきます。					

設 問 12	郵送物について								
生徒	学校だより『みたぞの』や年度だより等の郵送物で、学校の情報を十分得ることができている。								
保護者	学校だより『みたぞの』や年度だより等の郵送物で、学校の情報を十分得ることができている。								
教職員	学校だより『みたぞの』やその他の郵送物は、情報発信として十分な内容である								
数字は%を表しています	生徒			保護者			教職員		
	R3	R2	R1	R3	R2	R1	R3	R2	R1
よくあてはまる	44.8%	48.9%	37.5%	34.9%	40.2%	41.1%	35.5%	32.1%	39.3%
だいたいあてはまる	47.1%	41.2%	44.0%	48.2%	49.1%	42.9%	58.1%	67.9%	60.7%
あまりあてはまらない	3.9%	5.4%	6.1%	3.6%	5.3%	3.6%	6.5%	0.0%	0.0%
あてはまらない	0.4%	0.9%	2.5%	0.0%	1.8%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%
よくわからない	3.9%	3.6%	9.9%	13.3%	3.6%	11.2%	0.0%	0.0%	0.0%
アンケート結果の分析内容	肯定的評価が生徒・保護者ともに9割程度になっております。これは、昨年度同様新型コロナウイルス対応をふまえ、郵便、HP等で様々なお知らせをお送りできたことからだと思います。								
改善の方策	家庭との連絡については、毎月の発送物の他にホームページやMeラーニングへの掲載など、学校の様子を伝える情報発信を工夫してきました。令和4年度も引き続き、ICTの活用も充実させていきます。								

設 問 13	生徒の学校生活について								
生徒	学校での生活は充実している								
保護者	生徒の学校生活は充実している。								
教職員	生徒の学校生活は充実していると思う								
数字は%を表しています	生徒			保護者			教職員		
	R3	R2	R1	R3	R2	R1	R3	R2	R1
よくあてはまる	23.2%	20.4%	17.7%	28.9%	24.9%	24.4%	9.7%	3.6%	7.1%
だいたいあてはまる	47.9%	48.0%	44.4%	47.0%	39.6%	41.7%	67.7%	57.1%	64.3%
あまりあてはまらない	13.1%	11.3%	15.5%	3.6%	13.0%	11.3%	12.9%	21.4%	17.9%
あてはまらない	4.2%	5.4%	6.9%	1.2%	4.7%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%
よくわからない	11.6%	14.0%	15.5%	19.3%	17.8%	19.6%	9.7%	17.9%	10.7%
アンケート結果の分析内容	昨年度と比較すると、三者とも肯定的評価の割合が増加しましたが、生徒にくらべて保護者と教職員の増加の割合が大きいう結果になりました。入学年度別に見ると、生徒も保護者も、新入生の肯定的評価の割合が最も大きく、ある程度期待通りの学校生活を送れたことがうかがえます。それに対して、大きな落ち込みではないものの、入学2年目以降の生徒・保護者の数字が低くなっているのは、思うように学習が進まない状況が背景にあるのではないかと考えられます。								
改善の方策	学校生活の中心である「学習の継続と単位の修得」を支援するとともに、各種の学校行事を通して人間関係の充実を図るという基本姿勢を継続していきます。学習については、担任と教科担当が協力して指導にあたり、個別学習支援やMyスタなどの活用も一層進めていきます。								

設 問 14	生徒・保護者への学校の対応について								
生徒	美田園高校の先生方は、疑問や質問にいてねいに対応してくれる。								
保護者	美田園高校の教職員は、対応がいてねいである。								
教職員	学校は、生徒や保護者にいてねいな対応をしている。								
数字は%を表しています	生徒			保護者			教職員		
	R3	R2	R1	R3	R2	R1	R3	R2	R1
よくあてはまる	52.1%	51.1%	37.9%	50.6%	44.4%	40.5%	35.5%	50.0%	33.3%
だいたいあてはまる	37.5%	33.5%	37.5%	33.7%	42.6%	39.3%	64.5%	50.0%	59.3%
あまりあてはまらない	0.8%	3.6%	3.6%	1.2%	5.3%	4.2%	0.0%	0.0%	7.4%
あてはまらない	0.4%	0.9%	1.8%	0.0%	1.2%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%
よくわからない	9.3%	9.0%	19.2%	14.5%	6.5%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%
アンケート結果の分析内容	全体としての傾向はあまり変わりませんが、新入生の肯定的評価の割合が昨年度よりやや増加しました。入学に際して来校の機会も多く、書類の提出や電話での問い合わせなど、教職員とのやりとりの中で我々の対応が評価されたものと考えています。								
改善の方策	今回の結果に満足することなく、今後とも生徒・保護者の状況に応じた適切な対応を心がけていきたいと思っています。								

設 問 15	通信制の学習スタイルについて						
生徒	通信制における自学自習を基本とする学習スタイルが自分には合っている。						
保護者	生徒には、通信制における自学自習を基本とする学習スタイルが合っている。						
数字は%を表しています	生徒			保護者			
	R3	R2	R1	R3	R2	R1	
	よくあてはまる	47.5%	45.7%	38.3%	53.0%	47.3%	48.2%
	だいたいあてはまる	37.1%	35.3%	34.7%	36.1%	41.4%	33.9%
	あまりあてはまらない	3.9%	9.0%	5.4%	2.4%	3.6%	4.8%
	あてはまらない	2.3%	0.9%	2.9%	0.0%	1.2%	1.2%
	よくわからない	9.3%	7.7%	18.7%	8.4%	3.0%	11.9%
アンケート結果の分析内容	評価の分布については、肯定的な評価が8割以上を占めており、本校の学習スタイルに合っていると感じている生徒・保護者が多数を占めていることが分かります。						
改善の方策	「自学自習」が自分の学習として合っていないと感じている生徒が一定数いることから、担任と教科担当が連携を図り生徒に学習への向き合い方をアドバイスをするなど指導の工夫をしていきたいと考えています。						

設 問 16	日常の教育活動について				
教職員	美田園高校の職員は、組織の一員として日常の教育活動に当たっている。				
数字は%を表しています	教職員				
	R3	R2	R1		
	よくあてはまる	25.8%	35.7%		39.3%
	だいたいあてはまる	64.5%	60.7%		60.7%
	あまりあてはまらない	3.2%	0.0%		0.0%
	あてはまらない	0.0%	0.0%		0.0%
	よくわからない	6.5%	3.6%		0.0%
アンケート結果の分析内容	わずかな変動があったものの、肯定的評価の割合が高い傾向は例年通りです。本校教職員は人数が少ないので、もともと意志統一が図りやすい集団ですが、昨年度からコロナウィルスへの対応を迫られ、組織としての一体感が高まっていることも背景にあると思われます。				
改善の方策	今後も様々な課題に直面することが予想されますが、全職員で取り組み、解決に向けて努力していきたいと思います。				

設 問 17	分掌目標の実現について				
教職員	美田園高校の職員は、分掌目標の実現のために努力している。				
数字は%を表しています	教職員				
	R3	R2	R1		
	よくあてはまる	38.7%	28.6%		32.1%
	だいたいあてはまる	58.1%	71.4%		67.9%
	あまりあてはまらない	0.0%	0.0%		0.0%
	あてはまらない	0.0%	0.0%		0.0%
	よくわからない	3.2%	0.0%		0.0%
アンケート結果の分析内容	「設問16」同様、肯定的評価の割合はほぼ100%という状態が続いています。1人1人の職員が、しっかり自分の業務に取り組んでいるという意識を持っているようです。				
改善の方策	各分掌の目標を実現することが、教育目標を実現することにつながるという意識を持ち、今後も常に自分の分掌業務に真摯に取り組んでいきたいと思ひます。				